

政策調整会議の概要

開催日 令和元年6月6日(木)

◎項目

- 1 時間外勤務の上限に係る勤務時間管理の徹底及びQ&A等について【総務部】
- 2 オーテピア高知図書館の行政支援サービスについて【教育委員会】
- 3 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内容

1 各部局等の時間外勤務の状況について【総務部】

総務部より、時間外勤務の上限に係る勤務時間管理の徹底及びQ&A等について説明及び協議が行われた。

(総務部)

本年4月以降の時間外勤務において、原則職場、他律的部署において上限を超えて時間外勤務を命じた事例があったことから、改めて、勤務時間管理を徹底していただくよう通知を发出する。加えて、上限の特例に該当しない場合にもかかわらず上限を超えて命令した場合や、他律的部署の月平均時間の考え方など時間外勤務の上限に係るQ&Aを作成した。管理職員が上限を超えて時間外勤務を命令した場合、法令に抵触してしまう場合もあり得ることから、所属職員に周知するとともに適切な運用をお願いする。

また、各部局等の部長や副部長においては、所属長会などにおいて再度周知をしていただき徹底するようお願いする。

(副知事)

時間外勤務が当該月の早い段階で上限の3分の2程度に至った場合など、所属長が状況をよく確認し、時間外勤務が上限を超えることがないように事前命令を徹底するほか、特定の職員に業務が偏ることがないように業務の割り振りを変更するなどの工夫をしていただきたい。効率的に仕事ができるよう所属での管理の徹底をお願いする。

2 オーテピア高知図書館の行政支援サービスについて【教育委員会】

教育委員会より、オーテピア高知図書館の行政支援サービスについて説明及び協議が行われた。

(教育委員会)

オーテピア高知図書館では、行政運営や政策・施策立案を行う際に必要となる資料や情報提供などを行っている。会議資料や事業計画などを作成する時、情報を探す専門職である司書に相談していただければ、調査をサポートし、見つかった資料について電話やメールで回答することとしているので、ぜひ活用していただきたい。

また、同館では行政資料を整理し保存していることから、各部等で新しく発行した行政資料などの印刷物については、8部寄贈していただきたい。8部のうち5部は国立国会図書館に送付し、残りの3部は保存用、閲覧用、貸出し用となる。寄贈されたものは資料登録することから、検索による利用や広く県民に周知することが可能となる。古い資料でも構わないので、同館まで連絡をお願いする。

加えて、同館を広報、PRの場として使っていただくことや出前図書館として各種イベントに出向くこと、さらには、業務に必要な本を所属単位で貸し出すことも可能である。ぜひ、同館の行政支援サービスの積極的な活用をお願いする。

3 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付のうえ、各部局等による概要説明があった。

<主な協議の概要>

○令和元年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルについて

(危機管理部)

6月9日に「令和元年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル」を開催する。総合防災訓練のメイン会場を鏡野公園とし、地域防災フェスティバルは高知工科大学で実施する。

その他、県立青少年センターをはじめとしてサテライト会場も設置する。家族や友人と来場していただき、防災意識を高める機会にしていきたい。

(健康政策部)

健康政策部においても、同訓練において医療関係の訓練を実施する。

高知大学医学部においては、DMATの活動拠点となる本部の開設訓練を行い、香美市大柘の診療所においても医療救護所の開設運営訓練を実施する。加えて、孤立地域における医療従事者の搬送訓練なども行う予定である。

○男女共同参画推進月間について

(文化生活スポーツ部)

6月は男女共同参画推進月間となっている。6月22日にはこうち男女共同参画センター「ソーレ」において、『男女平等への社会と道のり』と題して、アイスランド駐日大使による講演会を開催する。アイスランドは男女格差がない国ランキングで10年連続で1位となっている国である。定員は150名であるが、まだ若干席に余裕があることから職員等の積極的な参加をお願いする。

○高知県鉄道ネットワークあり方懇談会 予土線ワーキンググループの開催について

(中山間振興・交通部)

6月10日に四万十町役場本町東庁舎において、予土線利用促進策の検討とその実行までを目的とするワーキンググループを開催する。交通事業者、行政、観光関係団体、県立学校などから30名程度が参加予定である。